

あい、風通信



応援します、生涯学習 - ふえる知識と仲間の輪

ICC11号

講座 ア・ラ・カルト ~ワクワクする話や古代のロマンを感じた話など~

これまでの講座の中から地球や人類の歴史を扱ったものを取り上げて振り返ってみることにします。

講座6「古生物の世界～地球生命の謎を解く」(講師 札幌市博物館活動センター学芸員 古澤仁さん)

古澤さんのお話は、マクロなお話から始まって次第に細部に至るプレゼンテーションが大変見事でした。特に、2回目の「サッポロカイギュウについて8つのミステリー」や3回目の「地球史7大事件」は、46億年の地球の歴史を一つの物語として解説、展開し、受講者を古生物の世界にぐいぐい引き込んでいました。また今回は、札幌市内の中学生22人が参加してくれましたが、もっと多くの小・中・高校生にも受講して欲しい講座でした。



【受講者のコメント】

「ワクワクするような話でした。何百万年前のことを科学的に探る仕事(研究)に大変興味を持った」

「生命の誕生、非常に興味深く聞いた。夢のような話に圧倒された。現実離れの話は、実は現在知りえる本当の話なのである、不思議だ」など

【講師のコメント】

受講生皆さんの向学心には、夏休みに一緒に聴講してくれた中学生にも勝る高さを感じました。これもカレッジを担当されている皆さんの企画力、運営力の証しだと思います。今後とも皆さんの豊富なネットワークとフットワークを生かした、息の長い活動を期待します。



講座9「石狩遺跡と縄文文化」(講師 いしかり砂丘の風資料館学芸員 石橋孝夫さん)

石狩には国内でも大変貴重な遺物があることを知っていますか? 紅葉山33号遺跡出土の「飾り弓」や紅葉山49号遺跡出土の「^{えり}鯨」などです。講座9では、市内にある237か所の遺跡のうち、紅葉山33号遺跡、紅葉山49号遺跡、志美遺跡、八幡町遺跡ワッカオイを題材に、当時の石狩の地形や人々の生活を学ぶ

ことが出来ました。

【受講者のコメント】

「石狩にはとても貴重な物が沢山あり、とても長い歴史もあったことが今回よくわかりました」

「砂丘の上や、元は海の下であった所を普段は何気なく通っていたが、説明を受けて改めて古代のロマンを感じました」 etc

【講師のコメント】

3回の講座で石狩市の縄文遺跡のことなどをお話しましたが、縄文文化は新聞等で報道されるほど内容が分かりません。むしろ未知の部分の方が多く、そのため受講生の質問に十分答えることができませんでした。ただ、そうした質問から再認識させられたことも多く、大変勉強になりました。

スタッフ募集中!

いしかり市民カレッジ運営ボランティアを募集しています

講座を受講する以上の楽しみがいっぱいあります ♪

一緒に活動してみませんか ♡♡



市民カレッジデータ

(11月25日現在)

登録者~193人

協力団体~86団体



ロゴ制作者

丸山英里子さん

講座 あれこれ ～これからの講座の中から～

主催講座 17 「ミルクから食と健康を考える」

講師 仁木 良哉 氏
酪農学園大特任教授、北海道大学名誉教授
栃木県生まれ
北海道大学農学部畜産学科卒業、畜産食品化学専攻、
同大学院博士課程修了、農学博士、石狩市在住



ミルクは哺乳動物の母親の乳房で作られ、赤ちゃんに与えられる最初の食べ物です。ミルクは動物の種類によって異なり、各動物の赤ちゃんの成長に適した栄養素を含む優れた食物で、完全食品といわれています。ミルクの一種である「牛乳」は私達にとって完全食品ではありませんが、優れた食品です。「牛乳」の食品としての特徴を分かり易く紹介します。

まちの先生講座 4

シニアライフの整理収納講座 ～これからの暮らしをもっと気軽に～



生活を行っていくうちに、物はどんどん増えていきます。それらの物はどうしていますか？

ライフスタイルが変化するごとに物を見返し、不要なものをなくす事によって、住空間がスッキリすることはもとより、心の整理を行う事ができます。

今回は、第2の人生を過ごしている世代やこれから過ごす予定のシニア世代向けの講座として、元気なうちに整理を行う必要性と収納の方法をお話したいと思います。

今まで物があることによってストレスのある生活をしてきた方、これからの快適な暮らしとはどのようなものかを皆さんと話し合いながら、この講座で気持ちを軽くしてみませんか？

講師 加藤 松美 氏
石狩市在住、整理収納アドバイザー1級
市民団体ハウスキーピング北海道に所属し活動中

第5回 修了証授与式を行いました！

9月30日(金)12時30分から第5回修了証授与式を市役所ロビーで行いました。

今回の受証者は、ブロンズ修了証(30スタンプ)6人、シルバー修了証(60スタンプ)9人、ゴールド修了証(90スタンプ)5人、スーパーゴールド修了証(150スタンプ)1人の計21人でした。

田岡学長から一人ひとりに修了証が手渡された後の懇親会では、受証者から「体調を整えようと、体を動かす講座に挑戦しているうちに自然にスタンプが貯まると同時に体調も良くなった」「カレッジで学んで、永く住んでいても知らなかった石狩のことをたくさん知る事ができた」などのコメントを頂きながら和やかに懇談しました。なお、市役所ロビーでの開催は、昼休み時間帯とあって多くの見学者を集め、大変良かったと思います。





いんたびゅう いしかり海辺ファンクラブ

今回は、会長の石山優子さんにお話を聞いてきました。
石狩の海岸は、札幌のような大都市のごく身近にありながら、本来の砂浜海岸の姿をとどめている全国でも稀で貴重なものだそうです。しかし、そんな海岸環境も、オフロード車の無秩序な侵入やゴミの不法投棄などにより悪化の一途をたどっているようです。

そのような環境の悪化を食い止め、海岸の賢い利用により次世代に貴重な海岸環境を損なわずに引き継いでいきたいという思いの有志が集まり、昨年11月に「いしかり海辺ファンクラブ設立準備会」が発足しました。

平成23年度は、まず自分たちの目で石狩海岸の実情を確かめようと、小樽市銭函から石狩市厚田区シップまでの海岸を数回観察巡回するほか、多くの人に石狩海岸の魅力を知ってもらおうと「いしかり再発見！～秋の石狩浜を歩く」というイベントを開催するなどの活動を行ったとのこと。また、11月26日には設立総会を開き正式発足となったので、平成24年からは目的に向けてさらに充実した活動をしていきたいと云うことです。

ただ、会員が11名とまだまだ少ないので、石狩の自然が好きな人には、ぜひ仲間となって一緒に活動して欲しいとのことでした。



いしかり海辺ファンクラブ事務局

石狩市花川北2条6丁目240 石井宅 電話：0133-74-4068 Eメール：zziiro@yahoo.co.jp

カレッジ生の声



「市民カレッジの三年生になって」 花川南 熊谷 二三男 さん

市民カレッジに入校して三年目となりました。(70才)

勉強があまり得意でなかった私が、積極的に出席できるのは、カレッジ生の皆様と会えるのが励みになっているからです。

講座の科目は歴史、産業、文化、フィールドワーク等と多彩で未知の世界を多々知り、大いに学びの意欲をかき立てられているのが現実です。講師の方々は、その分野の第一人者もおられ、とても印象に残るものばかりでした。

さらに私が受講してよかったと思ったことは...

石狩市に住んでいてよかったこと 人との交流ができるようになったこと

奥さんとの会話がなくなったこと 学生としてテストがないこと...です。

市民カレッジ四年目も楽しく学び、石狩の面白さをもっと発見していきたいと思えます。

掲示版

カレッジ生募集中



市民カレッジは、誰でも、いつでも、学ぶことができ、さらに自ら企画したり教えたりできる新しい学びのかたち。主催講座やまちの先生企画講座、連携講座などの多彩なメニューの中に、もっと知りたいと思うことが沢山詰まっています。お好きな講座を学ぶことで人の輪も広がり生活を豊かにします。そんな「カレッジ」への加入をあなたの友人にお勧め下さい。

編集雑感

* あい風通信 ICC1号(平成21年6月)発行から2年6か月、あい風通信も ICC11号の発行を数えるまでになった。

* 3か月ごとの発行ではあるが何時も編集の検討には総務・広報スタッフ一同の頭を悩ます。

* その様な中で自己の仕事の忙しい時間をさいて編集をまとめてくれる女性スタッフに改めて感謝、感謝!

* あい風通信によってカレッジ生とカレッジを結び情報の架け橋となるようにとスタッフ一同今日も健闘している。

Y・K

発行

いしかり市民カレッジ運営委員会

編集担当：粕谷保雄、佐々木建雄、中川進、石井滋朗

お問合せ

石狩市公民館

石狩市花川北6条1丁目42

TEL：0133-74-2249 FAX：0133-74-2249

E-mail：kouminkan@city.ishikari.hokkaido.jp

HPアドレス：http://www.ishikari-c-college.com/